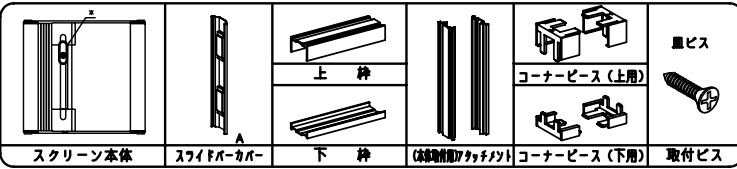


# ハニカム・サーモスクリーン障子タイプ 取扱い説明書 (片引きタイプ)

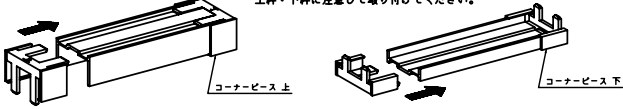
## ◆部材の確認・・・梱包内の部品の確認してください。



△ \*印 (スライドカバー 外れ防止脚) の取付部が内側上部側です。

## ◆部材の取付・・・上枠・下枠にコーナーピースを差し込みます。

△ コーナーピースに(上・下)と刻印がありますから上枠・下枠に注意して取り付けてください。



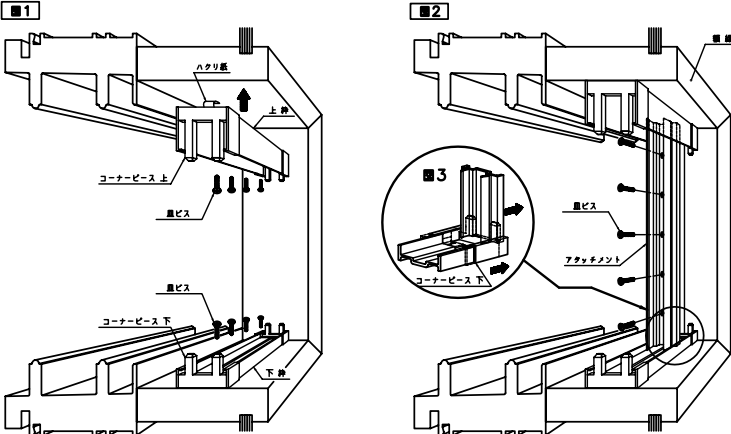
## ◆部材の取付・・・上枠・下枠・アタッチメントの取付

### 【上枠・下枠取付・・・図1】

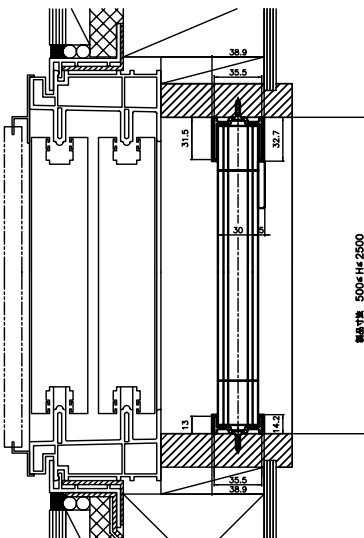
1. 上枠の両側テープハクリ紙をはがし縦線に左右均等に仮固定します。
2. 下枠も上枠同様に両側テープハクリ紙をはがし縦線に左右均等に仮固定します。
3. 仮固定後、取付ビス (黒ビス) で固定します。

### 【アタッチメント取付・・・図2】

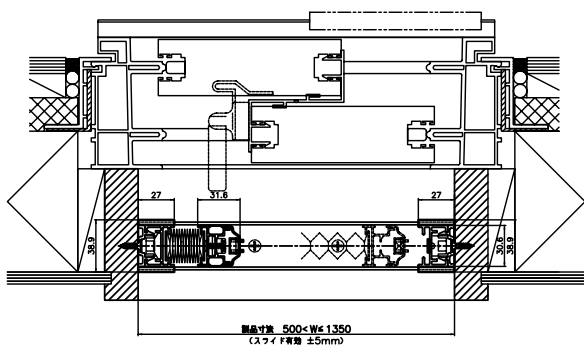
1. アタッチメントの両側テープハクリ紙をはがし、上枠と下枠の間に差し込みます。
2. その際、アタッチメントをコーナーピース (下) の立ち上がりへの斜線側にずらし、(図3参照)
3. 縦線へ仮固定した後に、取付ビス (黒ビス) で固定します。



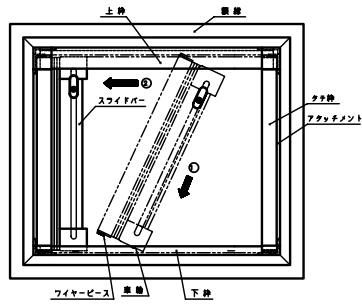
## ◆納まり参考図・・・横断面図 (1/2)



## ◆納まり参考図・・・横断面図 (1/2)

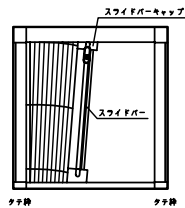


## ◆スクリーン本体の取付

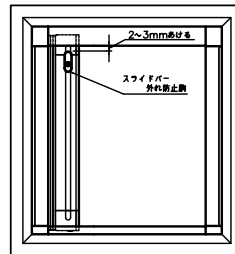


- △ スクリーン本体を取付ける前に確認してください。スライドカバー下部に黒線が付いている方が、下枠側です。
1. スクリーン本体を左側の側面を上枠と下枠の間に斜めにしながら納めます。
  2. 上枠と下枠に納めた後に、本体を縦線側へ引っ張ります。
  3. 垂直に立てた本体を下枠側面に差しながらクワット部を下枠側からアタッチメントに「バチン」と音がするまで強く押し込み込んでください。
  4. 本体をアタッチメントに取付ける際に、ワイヤーを挟み込んだり、絡まない様にご注意ください。
  5. 反対側クワットも1〜3の要領で取付を行ってください。
  6. スムーズに作動するか確認してください。
- \* スライドカバーが動かない、途中で止まる、弊の場合は、ワイヤーが絡まっているか、どこかに挟まっている事が考えられます。
- △ 無理をすると故障の原因になりますのでご注意ください。その場合は、本体をアタッチメントから外しワイヤーの絡み等を直してから組み直してください。

## ◆ワイヤーの調整の仕方



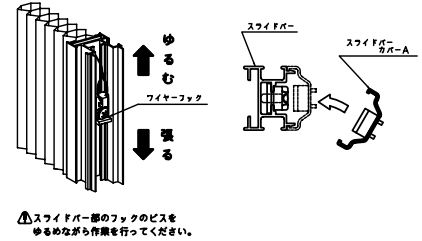
用ス以上のような状態の場合は、上部のワイヤーを少し強めにし下部を少しゆるめる調整を行うようにしてください。



\* スライドカバーが上枠・下枠から外れる恐れがありますからスライドカバー外れ防止脚を上枠に当たらない位置に取付けてください。

次のような場合は、ワイヤーの調整を行ってください。

1. 側面が重い (ワイヤーの張り強い。) 調整方法: 各ワイヤーを適度にゆるめます。
2. 側面が軽い (ワイヤーの張り弱い。) 調整方法: 各ワイヤーを適度に張ります。
3. スライドカバーが斜めになってしまう場合 調整方法: 各ワイヤーを一足ゆるめ、スライドカバーをクワットに押しつけるワイヤーを再度張り直してください。
4. 最後に、スライドカバーをはめ込めば完了です。(補助明欠きがある方が、上枠側です。)



△ スライドカバー部のフックのビスをゆるめながら作業を行ってください。

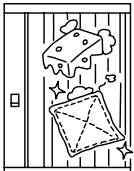
## ◆製品使用上の注意・・・ご使用前に必ずお読みの上、製品を安全にお使い下さい。

### ■操作上の注意

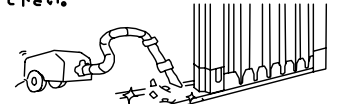
- スクリーンを開閉する時は、可動機のミゾ部に手をかけて行って下さい。
- スクリーンがクシャクシャなった場合は、開閉動作を行って戻して下さい。
- 本製品は手動収納式ですが、風などにより一時的に戻りにくい場合があります。そのような時は、スクリーンに手をそえて戻すようにして下さい。
- 強風時には、ご使用にならない下さい。

### ■お手入れ方法

- ハケキなどで軽くホコリを取り除いた後、水で濡らせた柔らかい布、又は、スポンジで拭き取って下さい。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かして柔らかい布、又はスポンジで拭き取って下さい。必ずカフ拭きして下さい。(酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないで下さい。)



- 下枠にホコリやゴミが溜まると、スクリーンがスムーズに開閉しなくなります。掃除機などでこまめに取り除いて下さい。



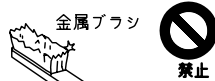
### ⚠ 注意

- スクリーンに寄りかかったり、押ししたりしないで下さい。スクリーンのはずれや落下、転落事故などにつながり、ケガをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
- 無理な開閉や乱暴な取扱いをすると、スクリーンを破損するばかりでなく思わぬケガの原因になります。開閉操作は、ゆっくり行って下さい。
- スクリーンを開ける際、可動機と縦線に指をはさむとケガの原因となる場合があります。お子さまには特にご注意ください。



### ① お願い

- 長時間スクリーンを出したままにすると収納性が悪くなります。使用しない時は、こまめに収納するようにして下さい。
- 変色・変質の原因となりますので、お手入れの際には、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、酸性・アルカリ性洗剤などは使用しないで下さい。
- クワット、金属ブラッシュなどで、スクリーン部分、枠部をこすらないで下さい。破損やキズの原因になります。
- 犬や猫などのペットが、爪でスクリーンを引っかかないようご注意ください。
- お子さまが本製品で遊ばないようご注意ください。
- タバコの火などは絶対にスクリーンにつけないようご注意ください。



◆製品に関するお問い合わせ  
 セイキ産業株式会社 埼玉県所沢市東所沢5-10-3 〒359-0021  
 TEL 04-2951-7221 Fax 04-2951-7220